

特集陳列 ケラ美術協会

と き／10月25日(水)～12月24日(日) 10:00AM～5:00PM
 ところ／京都国立近代美術館 4Fコレクション展示室
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

ケラ美術協会は1959(昭和34)年、京都市立美術大学(現・京都芸大)日本画科出身の岩田重義、楠田信吾、久保田老重郎、榊健、中尾一郎、中塚弘、名合孝之、西井正樹、野村久之、浜田泰介、船越修、松井祥太郎らと、京都学芸大学(現・京都教育大学)特修美術絵画科出身の物部隆一の計13名によって結成された。彼らに共通していたのは、公募団体や画壇の封建的で政治的な体質に対する強い不満と自由な表現への欲求だった。グループ名の「ケラ(Cella)」は、ラテン語で「細胞」や「単位」を意味する言葉で、彼らのよき理解者であった美術史家で当時京都市立美術大学助教授の木村重信が名付けた。そこには「細胞が分裂し、拡大するように、この運動があらゆる人たちに賛同されることを望む」(宣言文より)気持ちが込められていた。ケラ美術協会の会員たちは日本画科の出身だったが、「日本画」の概念にとらわれることなく、より広い視点から「真に創造的な絵画」を生み出すことを目指した。そのため、日本画の顔料だけでなく、油絵具やエナメル塗料、ビニール塗料、墨汁、ペンキ、さらには漆、蠟、石膏、布、ゴム、泥、ムシロ、石など、それまでおおよそ画材とは見なされなかったさまざまなモノも使って制作し、出来上がった作品を、年に2～4回のハイ・ペースで開催したケラ美術展で次々と発表した。京都国立近代美術館は2012年度から2014年度にかけて、このケラ美術協会の作品を収集した。今回それらの作品を一堂に紹介し、同会の活動をあらためて振り返る。



野村久之「漸-V」1962年

村上華岳・山口薫・北大路魯山人 三人展

と き／12月1日(金)～1月14日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／何必館・京都現代美術館(月曜休館)
 京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

村上華岳(1888-1939)は、近代日本美術を代表する日本画家です。不思議な美を醸している華岳の描線には、独自の感情と無限の精神力があり、「制作は密室の祈りなり」という村上華岳の言葉には、芸術の深淵を垣間見た恐ろしさと厳しさを感じます。

山口薫(1907-1968)は、作品がたたえる豊かな诗情から「詩魂の画家」と評された洋画家です。秀でた色彩感覚と造形的感性によって、独自の画業を展開しました。

北大路魯山人(1883-1959)は、陶芸をはじめ書、絵画、篆刻など美術工芸のあらゆる分野で個性溢れる作品を生み出した作家です。その作品はどれも魯山人でなければ成し得ない自由闊達な仕事といえるのではないのでしょうか。

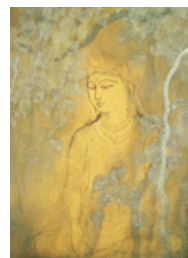
これら3人の代表作を中心に、全館を使い展覽いたします。この機会に是非御高覧ください。



北大路魯山人
「つばき鉢」1938年



山口薫
「花の像」1937年



村上華岳
「太子樹下禪那」
1938年

会場	日曜	1金	2土	3日	4月	5火	6水	7木	8金	9土	10日	11月	12火	13水	14木	15金	16土	17日	18月	19火	20水	21木	22金	23土	24日	25月	26火	27水	28木	29金	30土	31日
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	木島櫻谷の世界																														
	3F	祇園祭 - 伯牙山の名宝 - (~1/14)																														
	4F	絵画の楽しみ、 画家のたくらみ -日本近代絵画 との出会い-																	便利堂創業130周年記念 「至宝をうつす-文化財写真とコロタイプ複製のあゆみ-」(~1/28)													
	5F	第102回 表展 (表装展覧会)					第16回 京都現代写真 作家展 京都写真 ビエンナーレ 2017										嵯峨美術短期大学 イラストレーションOGOB展 第26回 帆の会展 田中浩史 漆展とうるしばなし 田中沙衣															
	6F	いづみ 会書展			京都佛画研究所 創業五十周年記念展										落語 会																	
別館	貴久樹天竺展					講演 会			音楽 会			イベ ント			音楽 会		音楽 会		THE GIFT BOX 2017		音楽 会		音楽 会		音楽 会		音楽 会		音楽 会		講演 会	
京都学・歴彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	池大雅展(後期) (祝日休廊)																															

→1/3
年未年始
休館

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		岡本神草の時代																平成29年度 第4回コレクション展「ケラ美術協会」他																			
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		御所文化を受け継ぐ -近世・近代の有職研究- (~1/28) いぬづくし -干支を愛でる- (~1/21)																				年末年始休館															
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	再整備工事のため、本館閉館中 (別館のみ開館。日展京都展は12月・1月に別館で開催いたします。)																																			
	別館	第35回 美術会春展 LA VOZ 23rd EXHIBITION										改組新 第4回日展 京都展 (日本画・洋画・彫刻・工芸・書) (25日休館) (~1/12)										年末年始休館															
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	大洋展 (洋画)				京都現代水墨 選抜展				第21回 国画会京滋奈作家展 (洋画・版画)				日本画展				年末年始休館																			
	2F	17水月会 書展				アルケ展 (日本画・洋画)				第2回 京都大学 普通部OB展				年末年始休館																							
	3F																																				
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		当館はリニューアル工事のため、2017年1月から2018年春頃まで休館いたします。 開館日は決まり次第、お知らせいたします。																																			
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311		村上華岳・山口薫・北大路魯山人 三人展 (月曜休館)																																			
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	白寿記念 -気・瀧- 鈴木竹柏展 (日本画)				十五代坂倉新井術作陶展 -長楽萬年- 彩とりどり器展				干支彫刻展 堀木エリ子展 -和紙灯りのオブジェ-				高島屋美術部 創設110年記念 -雪月花-月二十題 (日本画)				迎春用床飾り展																			
	グランドホール	日本民藝館創設80周年記念 民藝の日本 -柳宗悦と「手仕事の日本」を旅する-																																			
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	箔画 野口琢郎展				輪島漆芸逸品展				軸装紅札市				京の中古道具市				アントワース・アンリ 絵画展																			
	アートサロン	いとたのしみたり展				藤原郁子 日本画展				アートクリアランス																											
	ミュージアム																																				
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323		石本正 裸婦素描展 ~ヴィーナスを求めて~ (月曜休館)																																			
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277		秋季特別展 -京都七宝の時代-																																			
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111		連載40周年記念 ガラスの仮面展																																			
会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	第2回草創 (平面、立体)				萩原麻衣子個展 粘土で作るちいさな動物たち6				西山ゆら個展~山野草を描く~				冬期休廊																							
	2F	京都フォーシーズン フォトクラブ				森和男写真展-プータンの花-																															
アーツスペース虹 三条路上都ホテル隣 761-9238		Kim SAIJK Solo Exhibition 金サジ個展 (月曜休廊)								今村達彦展				非在の庭・総集編																							
Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122		谷野剛史 日本画展				河本万里子 日本画展 春ノ譜				常設展				創作和紙画展				冬期休廊																			
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401		Joel Stewart展 (月曜休廊) 前期・後期展示替																休廊																			
アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805		森公男作陶展								芽柳会日本画三人展 尾花和子・戸田香織・吉原拓弥																											
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787		画工 殿村栄一 まあるい心展				羽くくむ-hagukumu- 河本たか子・成合彩				薄井憲二 バレエ・コレクション特別展 バレエと日本趣味																											
イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372		日野田崇個展 (空気の民)																																			
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613		木版画常設展 (貸画廊受付中)																																			
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		常設展																																			
延寿堂ギャラリーソフォア 中京区二条寺町東入 211-5552		高田志保展 (陶器)				休廊				加藤美樹展 (磁器) (木曜休廊)				冬季休廊																							
御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083		洋画/日本画常設展 (日・祝休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田逢邨・熊谷守一 他																冬季休廊																			
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996		日本画・洋画常設展																																			
画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062		日本画常設展																																			

企: 企画および常設を中心に活動する画廊 貸: 貸画廊

黒須 信雄 展

と き／12月5日(火)～12月24日(日) 1：00PM～7：00PM
 ところ／ギャラリー宮脇(月曜のみ休廊)
 京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

物質を通してしか現れないにもかかわらず、非物質の世界を表す「顕現としての絵画」を追究してきた黒須信雄(1962年東京生まれ、多摩美術大学油画専攻卒業)。美しい織物のように集積し増殖する無限の筆触は、微細な振動によって粒立った表面が渦を成して螺旋状に上昇下降するような眩暈を引き起こす。驚異的なまでに丹念精密に描かれる造形的文様は、図像を表すために為された〈実〉の表現ではなく、〈虚〉の存在を意志することを見る者に喚起する。



「夜良比 No.27」8F



「夜良比 No.39」10F



「夜良比 No.38」20F

〈虚〉の側に在る「未出現」のものは、絵具に触れる度にその痕跡を残しながら絵画の深奥へとその本質を隠しつづける。存在の彼方に有りもしないものを透視するアニミズム的、神道的思考によって存在形式を転換するこれら絵画は、「未だ然らず」の状態の磁場であり、見る者の意志が介入することによって絵画として“顕現”するのである。この形而上学的な絵画理論は、「夜良比(やらい)」と題された本展出品の2016-17年新作の大小作品すべてに等しく貫かれている。

100号2点を含む新作のアクリルペインティング20余点を発表する関西初個展。木版画と木彫も若干数出品。

竹村繁男 陶展 ～灰釉の色彩～

と き／12月8日(金)～12月20日(水) 10：00AM～6：00PM
 ところ／京都陶磁器会館(木曜休館)
 京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

竹村さんは天然の植物灰を調合した釉薬で、様々な色彩と表情を生み出します。灰釉の歴史は古く、現代においても多くの作家が研究を行っていますが、竹村さんはヒマワリやブドウ、イチジクなど一般的には用いられない植物を燃やして灰を作り、それを調合して独自の色彩を生み出します。掲載写真の作品はヒマワリの灰釉が掛けられています。不思議と花と同じ黄色に発色しています。

本展では、色とりどりの灰釉をまとった壺や食器など、様々な器を展覧いたします。それぞれの色がどんな植物の灰から生まれた色なのか、想像しながらご覧になるのも楽しいのではないのでしょうか。

〈竹村繁男 陶歴〉

- 1953年 京都山科に生まれる
- 1972年 京都市立日吉ヶ丘高校陶芸科卒業 木村盛伸先生に師事する
- 1975年 第四回『日本工芸会近畿支部展』初入選 以来毎年入選
- 1980年 独立し、山科に大日窯を開窯する
- 1988年 第三十五回『日本伝統工芸展』入選
- 1989年 『土の子会』結成
- 1996年 第二十五回『日本伝統工芸近畿展』奨励賞受賞
- 1998年 第五十三回『新匠工芸会展』入選
- 2007年 第三十六回『日本伝統工芸近畿展』京都府教育委員会教育長賞受賞
- 2008年 日本工芸会陶芸部会正会員による、第三十六回『新作陶芸展』日本工芸会賞受賞
- 2010年 第三十九回日本伝統工芸近畿展にて鑑査委員に就任

日本工芸会正会員
 京都府美術工芸作家協会会員



「陽光釉壺」

e·g·g·o 0061 鈴木紗綾 展

と き／12月7日(木)～12月16日(土) 10：00AM～6：00PM
 ところ／大雅堂／1F展示室(会期中無休)
 京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

仙台を中心に活動する若き日本画家、鈴木紗綾。東北芸術工科大学を経て千住博ザ・スーパー・アートスクールにて学んだ彼女は、確かな技術を持って幻想的な世界を描き出します。地下に広がる空間や表情の見えない子供が駆ける姿は現代人誰もが抱える孤独や不安を感じさせつつも、見る人を引き付ける魅力を持っています。関西の画廊では初となる個展、この機会にぜひご覧下さいませ。

〈展覧会に向けてのコメント〉

全新作で挑む個展は初となります。改めて自分の中に眠っている物語を探し、追って、掘り起こすように描きました。壁に囲まれた空間を岩絵の具で描き続けてきましたが、時間の経過とともに徐々に壁の風景の中にも変化がおこってきました。ものの見え方は個々の人間の記憶や体験によって様々で、同じ人物であってもその時の年齢や立場によって変わるでしょう。隠れていた心の体験や感情の記憶は些細なことでも姿を現わすことがあります。びも、たとえ痛みでも心の記憶の全てはその人自身を形成します。自分が何を感じているのかを探索していくことで自分がどんな人間であるかをより深く知ることができ、それは他者とも分かり合える第一歩になり得るのだと私は考え、このテーマのもとに制作いたしました。

【鈴木紗綾 略歴】

- 1990年 アメリカ合衆国 オレゴン州ポートランド出身
- 2013年 東北芸術工科大学デザイン工学部グラフィックデザイン学科卒業
- 2013年8月～2014年10月 千住博ザ・スーパー・アートスクールにて学ぶ
宮城県仙台市を拠点に日本画の制作を行う

受賞歴

- 2012年 コンクレーデザイナーコンテスト
2011-12 佳作
- 2014年 リキテックス
アートプライズ
2014 審査員(原高史)賞
- 2016年 DOJIMA RIVER
AWARDS 2016
特別賞



「きらめく」10P

〔今月の展覧会より〕

薄井憲二バレエ・コレクション特別展 バレエと日本趣味 (ジャポネズリ)

と き／12月12日(火)～12月24日(日) 12:00～7:00PM
ところ／綾小路ギャラリー武 (月曜休)
京都市下京区綾小路通高倉東入ル高材木町228-3 ☎075-351-4787

兵庫県立芸術文化センター所蔵「薄井憲二バレエ・コレクション」初の京都での展示です。「日本におけるチェコ文化年」である今年、各地で注目を集めているアルフォンス・ミュシャが手がけたアンティークプリント(パリ・オペラ座『夢』1890年)を中心とする「バレエと日本趣味」のテーマに加え、ジャン・コクトーの描いたワツラフ・ニジンスキーやアンナ・パヴロワのポスターなど、薄井憲二氏(京都市在住)が本展のために選ばれた逸品の数々をお届けいたします。

【薄井憲二バレエ・コレクション】

薄井憲二バレエ・コレクションの総数は約6,500点を超え、個人が収集したものとしては世界でも有数の規模を誇っています。1930年代から収集され、現在も収集の続くこのコレクションは、バレエの始まりから現代までを広くカバーするバレエ史上きわめて貴重なコレクションといえます。



「アンナ・パヴロワ」
ジャン・コクトー画/1955年

コレクションの中には、ダンサーたちの自筆の手紙やメモといったまさに世界で唯一のものから、当時の劇場の息づかいを伝える豪華、時にシンプルな装丁で、資料性の非常に高い公演当日の公式プログラム、美術的価値も高く目にも鮮やかなリトグラフや絵画、ポスターなどが数多く含まれ、書籍、雑誌といった文献資料は2000冊を超えています。

薄井憲二プロフィール

1924年東京生まれ。日本バレエ協会前会長・ロシア国立ボリショイ・バレエ・アカデミー名誉教授。世界三大バレエコンクール(モスクワ、ヴァルナ、ジャクソン)などの多くの国際バレエコンクールの審査員を歴任、舞踊史研究者としても有名で著書・訳書も数多い。



バレエ「夢」のポスター
テオフィル・アレクサンドル・スタンラン画/フランス/1890年

RASEN—繋がるカー—古家野雄紀 展

と き／12月12日(火)～12月17日(日) 11:00AM～6:00PM
ところ／ギャラリー唯
京都市左京区岡崎円勝寺町91 (神宮道) ☎075-752-0348

日本の伝統的な絵画をベースに、独自の画法で描いたモダンでポップな「群像螺旋図」が人気の古家野雄紀さん。命の根源を象徴する「螺旋」をテーマに、金、赤、青、緑など、曼陀羅を思わせる鮮やか色彩で描きます。「螺旋」はDNAや胎児の生まれるときの動きなど自然界のあらゆる営みに見られ、人が集う社会やそのエネルギーも、宇宙的・俯瞰的な視点で見れば大きな生命体、「螺旋」のように思えることでしょう。

彼の作品は非常に緻密に制作され、何段階もの多彩な技法が駆使されています。

「制作の素材は主に日本画の画材で、和紙に岩絵具からはじまり、アクリル絵の具やラメなどを使うこともある。シルクスクリーンなど版画の技法も取り入れることも。ラメなどは一見、日本画とはあまり関わりが無いような素材だが、私は「生命を描く」というコンセプトにおいて重要な役割をもたせている。反射によって無数の光を放つラメは、人よりも小さな細胞をイメージできるから。また、古典絵画の主題や画法も大切にしており、光琳「紅白梅図屏風」をはじめ、若冲、鳥獣戯画、仙厓などの作家のモチーフを意識した作品を描いてきた。いずれのテーマでも、大きな生命感を伝えることができらばと思う。」と語る古家野さん。

今回の出品作品の中で注目なのは、『日本の心臓 日本の証券市場誕生!』(集英社12月15日発売予定)のカバーにもなった「螺旋群像図屏風・金」。江戸時代から昭和まで人間の絆が証券市場を育ててきたという歴史物語の内容と合致し、その歴史観やエネルギーを象徴的に表してくれた作品として高く評価されました。今回の個展は、京都では初めてまとまった数の作品を見られる貴重な機会となります。是非ご高覧ください。

古家野雄紀 (こやのゆうき)

1993 愛知県生まれ
2014 「第6回トリエンナーレ豊橋」入選
2016 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業
現在 東京藝術大学大学院修士課程デザイン科描画・装飾研究室(押元一敏研究室)
個展: 東京、千葉、大阪などで開催
2017 公益財団法人佐藤国際文化育英財団(佐藤美術館)第27期奨学生



螺旋群像図: 金屏風

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
		曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
企	貸	画廊 後素堂	貸画廊受付中																																
		中京区新町丸太町下ル 231-0938																																	
企	貸	画廊 たづ	日本画常設展 (日祝休廊)																											冬季休廊					
		東山区神宮道三条西入ル 771-8225																																	
企	貸	ぎおんギャラリー八坂	「たけの世界展」 河村武明			「手しごと展」 馬場友恵			「A-KEY Harmony Vol.1」 田中亜紀子																										
		東山区祇園町南側 525-1717																																	
企	貸	ギャラリー 梧桐	貸ギャラリー受付中																																
		左京区岡崎南御所町40 752-2058																																	
企	貸	ギャラリー M	この一年を振り返る展 「旅を絵にする」アジア編など 松本祐佳															クリスマス展 (バルリン・パリの旅より) 松本祐佳																	
		中京区蛸薬師高倉西 221-0979																																	
企	貸	ギャラリーカト	1F AIUアート展		友彩会展				大谷大学写真部色舞展				林しげるグループ展				冬期休廊																		
		中京区寺町御池下ル 231-7813	2F 大正会とその仲間たちによる小品展		示現会京都作家展																														
企	貸	ギャラリーかもがわ	神門やす子展 - 墨と遊ぶXⅢ (~1/11) (火・日休廊)															年末年始休廊																	
		上京区堀川出水西入 432-3558																																	
企	貸	ギャラリー祇園小舎	風と森の 風景展			石田とおる 油絵展			京都産業大学 写真部 ノスタルジック展																										
		東山区四条通橋手東入 551-3828																																	
企	貸	ギャラリー 吉象堂	第4回 鴻楽会展			第34回銅版画 グループ遊展			立命館大学 写真部冬季展			信楽焼展 水垣力 作陶展																							
		中京区三条柳馬場東 221-3955																																	
企	貸	ギャラリー Create洛	渡辺章雄典展 - 風景について - (日本画) (日曜休廊)						三谷綾子展 (洋画)						冬季休廊																				
		中京区丸太町通堺町角 708-7898																																	
企	貸	Gallery G-77	Yuriko Yamamoto "Kaleidoscopic Point" - 変幻自在の点 -																																
		小川通丸太町下ル 090-9419-2326																																	
企	貸	ギャラリー K	常設展																																
		中京区寺町二条下ル西側 255-7518																																	
企	貸	ギャラリー 恵風	1F 茂崎希美展 (平面)		国際交流総合展選抜展				クリスマス・セレクション (平面) 井手本貴子・魚住植子・沖谷晃司・前田恭子 (月曜休廊)				冬期休廊																						
		左京区丸太町東大路東入 771-1011	2F 門川昭子展 (平面)		奥田博士展 (陶芸)				吉岡佐知展 (平面) (月曜休廊)																										
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
		曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
企	貸	ギャラリー 佐野	THO展 (日本画6人展)			紙の昆虫たち展 - 斎藤卓治・斎藤健輔 -												冬期休廊																	
		中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767																																	
企	貸	ギャラリー 三条祇園	思文閣大入礼会下見会																																
		東山区古門前大和大路東入 761-0001																																	
企	貸	ギャラリー 白川	常設展 (舟越、栗本、三樹、玉本、高安 他)																																
		東山安井東一筋目南 532-2616																																	
企	貸	ギャラリー 翔	黒田さかえ 作品展 (油彩・水彩他)		ミツナガ手織教室作品展 (ストール、バッグ他)				クリスマス小品展 (版画、彫刻他) (18日休廊)																										
		左京区北山通下鴨中通東 724-8154																																	
企	貸	ギャラリー 16	加藤穂月 展 (絵画)		橋川昇平展 「虚構器官」 (映像インスタレーション)				伊東宣明個展 「生きている/生きているない 2012-2017」 (映像インスタレーション) (月曜休廊)				冬期休廊																						
		東山区三条通白川橋西入上ル 751-9238																																	
企	貸	ギャラリー 創	日本画・洋画常設展																																
		中京区河原町御池上ル 251-0522																																	
企	貸	ギャラリー 象鯨	貸ギャラリー受付中																																
		中京区姉小路柳馬場東 253-0738																																	
企	貸	ギャラリー Little House	川村・岡本・橋本 3人展		アトリエ mocco 展				Feliz Gate 展				はんどめいど集合				年末年始休廊																		
		下京区室町四条下ル 090-9977-1559																																	
企	貸	ギャラリー 鉄齋堂	常設展 (近代作家の軸装、額装) (6・9・18・19日休廊)																								冬期休廊								
		東山区新門前東山西 531-6164																																	
企	貸	ギャラリー なかむら	吉田淳一展 (洋画) (月曜休廊)																																
		中京区姉小路河原町東 231-6632																																	
企	貸	ギャラリー 中井	いろいろ 展		かのうたかお展				冬期休廊																										
		中京区木屋町三条上ル 211-1253																																	
企	貸	ギャラリー 白梅園	白崎信子ガラス作品展																																
		北区北野上白梅町G3 461-0427																																	
企	貸	ギャラリー ヒルゲート	1F 北村美佳 展 (二科会員)		新制作協会 関西会員展				京都十景第7集展 (版画京都展)				竹内淳子展 高月紘 俳夢展																						
		中京区寺町三条上ル 231-3702	2F																																
企	貸	ギャラリー 美楽堂	日本画常設展																																
		東山区神宮道三条上ル 761-9710																																	
企	貸	ギャラリー マロニエ	3F 宇野淳 (陶芸)		飯沢耕太郎 (写真・絵画展)				飯沢耕太郎 (写真・絵画展)				京都写真展						冬期休廊																
		河原町四条上ル東側 221-0117	4F		京都精華大学テキスタイル				How are you Photography?																										
			5F 久世健二 (陶芸)		久世健二 (陶芸)																														

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

【画廊連合会会員の方へ】 毎月のスケジュール表のファクス送信先 (京都文化博物館企画事業担当) のFAX番号が変更されています。新たなFAX番号は 075-330-6894 です。

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		曜	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①			
貸	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	山根須磨子 絵画教室展												時の記憶-II (日本画)																						
企	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	永守紋子 漆展 (月曜休廊)										RASEN-繋がる力- 古家野雄紀展					休廊																			
企	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	陶芸作品常設展																																		
貸	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	龍馬と酢屋 常設展 (水曜休廊)																																		
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展	休廊		大道正男作品展 (会期中無休)										年末年始休廊																					
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	黒須信雄展 (月曜休廊)																																		
貸	ギャラリー百音(もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	絵画・工芸品在庫処分 & 新春の茶道具展 (4・11・18日休廊)																												年末休廊						
貸	ギャリエ ヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	1F	二人展 藤井嘉男・ 石野俊夫		第18回 水浪会展 (水彩画)					暮らしのクラフト ゆずりは 「東北の手仕事」展																									
			2F	グループ コスモス 洋画展		GEIKONイチサン会 絵画展																														
		2号館	1F	楽描会展 (色えんぴつ画)		西岡信子展 -日本画・創作人形-					ステンドグラス 聖母クラブ作品展					楠森道剛展 -OTOGLI- (ペン画)																				
			2F	吉川泰史 水彩画展 喜寿記念展		京都産業大学写真部 新人展					2017年度佛教大学 写真研究会 学外展																									
企	現代美術 艸居 東山区門前大和大路東入 746-4456	現代陶芸常設展																																		
貸	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸ギャラリー受付中																																		
企	京都芸大ギャラリー-アクア 中京区御池通堀川東入 253-1509	京都市立芸術大学 第28回 留学生展 (月曜休廊)										休館					西田真人展 -絵事循環- (会期：1月8日まで) (月曜休廊)										休館									
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		曜	金	土	①	月 <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> <th>①</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> <th>①</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> <th>①</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> <th>①</th>	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①			
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	京鹿の子ワークショップ2017																																		
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	企画展「学校と博物学」 (水曜休館)																																		
貸	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	吉田信介 「dialog」		藤田一咲「CUBA☆CUBA」										石原貫也「雲龍展」					常設																	
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	市岡和憲 陶展 ~喫茶道具に出会う~					千支の陶人形展 (木曜休館)										年末 年始 休廊																		
貸	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	2F	森里龍生 陶展 ~染付とその先~		竹村繁男 陶展 ~灰釉の色彩~ (木曜休館)																															
貸	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	第5回 市川克一 四季の遊筆展		保事協フォトクラブ 第14回 写真展					立山の風によって					河野文容花鳥画展 (文人画)					もちつき 冬期休廊																	
貸	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																																		
企	しむらのおうち 左京区岡崎神宮道西側 746-3303	アトリエ シムラの新作「着物・小物・小裂の額装・帯」の展示販売																																		
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	土井沙織展-勇敢な子- (会期中無休)										常設展 (日祝休廊)										冬期 休廊														
企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388	e・g・o 0061 鈴木紗綾展																																		
企	梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	「三花の煌き」 展										日本画・洋画常設展 (日祝休廊)																				冬期 休廊				
貸	ポルタギャラリー-華 下京区京都駅前地下街 365-7533	明星いっぺい クレイアート と墨彩画展		国際交流選抜ポルタギャラリー-華展										上村淳之版画展					染に導かれて 新庄幸子展 併催 新庄文明白の陶展																	
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	明治・大正・昭和 名作発掘品展 (日・月休み)																												年末年始休廊						
企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626	新・古書画常設展																																		
企	村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	常設展																																		
貸	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341	貸ギャラリー受付中																				第2回 双星展 (書画)														

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>